

「おおきな木」(通級指導教室)のご案内

2020年度より、南丘小学校に「おおきな木」(通級指導教室)が開設されています！

通級が設置されている学校

豊中市では現在、9校に設置。(小学校6校、中学校3校)

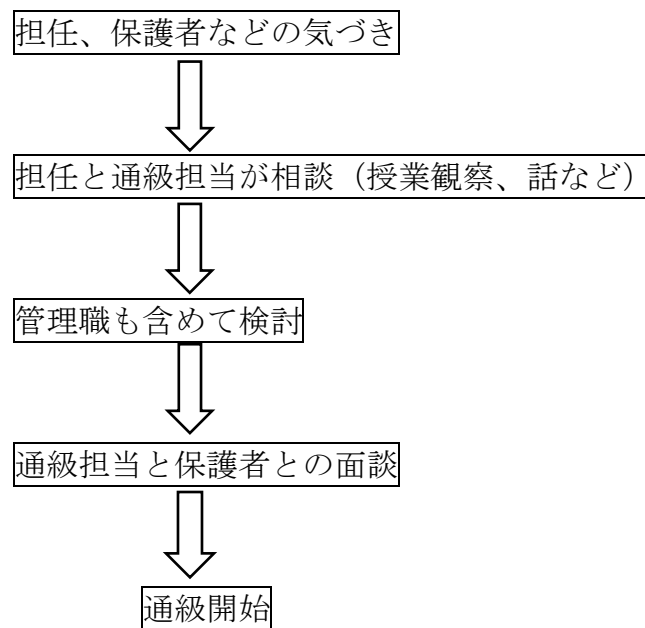
小学校・・・南丘・桜井谷・大池・克明・庄内・野田

中学校・・・第2・第5・庄内さくら学園

この9校で豊中の子どもを
みていきます！

南丘小・第2中は今年度新設！

通級開始までの流れ



学校でこんな困り感はないですか？ 例えば・・・

- うまくコミュニケーションがとれなくて、友だちとトラブルになることがある。
- 落ち着きがなかったり、気が散りやすかったりして、授業に集中しにくい。
- 計算はできるのに漢字は覚えられないなど、学習場面において できることとできないことに大きな差がある。

など。。。

「おおきな木」(通級指導教室)とは?

→通常教室に在籍する児童が対象です。

学校生活において、対人関係、行動面、学習面などで困っている児童に対し支援を行う教室です。

通級教室へは いつ・どれくらい通うの?

→決められた時間(授業中)に、通級教室へ通います。

基本は週1回45分の個別指導です。

通う時間などは、本人の立場に立って丁寧に対応し、保護者とも相談して決定します。

通級教室では、具体的にどんなことをするの?

→基本的には1対1の個別指導です。子どもたちの個別の課題に即した指導に取り組みます。

場合によっては、グループ指導を行うこともあります。

→指導内容は、本人の“困り感”“苦手感”によってさまざまですが、たとえば、、、

・SST(ソーシャルスキルトレーニング)

・学習フォロー

・気持ちが和らぎ前向きになれる「とくいなこと、すきなこと」の時間

・ことばのトレーニング

などを行います。

支援学級との違いは?

・「なかよし」(支援学級)は、支援教諭のいる時間だけではなく、生活・学習すべてについて、子どもの発達や成長を通常学級の先生と相談しながら支援します。

・通級は「教室」です。通級時間の学びをクラスの学習・生活に生かせるようにすることは、支援学級と同じですが、本人の苦手なところにピンスポットで働きかけるイメージです。

・年度途中で「入級」「退級」できるのも支援学級と違うところです。

お問い合わせは・・・

お子様のことで、気になることや心配されていることがありましたら一人で悩まず誰かに話すことで何かヒントが見つかるかもしれません。まずは、お気軽に学級担任や担当者にご相談ください。



[問い合わせ先]

豊中市立南丘小学校 (電話) (06) 6872-0250・9939

通級指導教室担当 中島 朱